



<u> 苫前と札幌をつなぐ「ト-</u> -クセッション」

苫前の恵みがつなぐ未来

ス境恵ンパ創みト10 平さんを交え 郁哉さんと平井徹さん 創生交付金を がつなぐ未ま と関 方など約20 和や、 かなト が登壇し が国 苫前町 クの中で移住やUし、モデレーター くりで 生産 挑戦を始め 者 夕 0 \mathcal{O} ビジネ 生活環 柴田 0

花

積極 町 り組ん を通じ 就農に至った経緯や現在の活動や今後の展開 的 では 'n 苫前 、セッションなどのイベントを 町 同 産 0 ミズダコを使 や2人の が参 よる苫前 加 生 者 主産者とので使用した 0 活性化















苫前

4.3.3325 生まみら!



議長の乾杯で開会。 を持つ方など約6名が参加した。 町出身者をはじめ、 交流イベント「ふるさと苫前で集まろう!」を開催 月1日、 札幌グランドホテルにて苫前町主催 苫前町に関心を寄せる方や、 福士町長の挨拶と阿部 繋がり

8品をふんだんに使用した料理長らの手による料理に参 商工会長の締めの挨拶と全員で「ふるさと」を合唱 点から語り、 子や地域とのかかわり、町への思いなどをそれぞれ 田さんと平井さん、さらに地域おこし協力隊の田渕貴大 加者は箸が進み、 途中、 今年も苫前町産のかぼちゃやタコ、米など地元の 若林勇利さんの4名が登壇。 ステージには若手生産者として活躍している花 参加者との交流を深めていた。最後に渡部かかわり、町への思いなどをそれぞれの視 互いの近況や思い出を語り合ってい 苫前での暮らし の様

出して元気になれるような又、 していくとともに、 町では、 「ふるさと会」 引き続き苫前を応援してくださる仲間を増 ふるさとを離 にしていきたいと考えてい れた方々が苫前を思 しとなるよ









令和7年度苫前町表彰式

11月3日、令和7年度苫前町表彰式がとままえ温泉ふわっとで挙行された。 今年度の表彰は、防災功労における功労表彰1名、自治・社会福祉における勤続表彰 3名、寄附関係で善行表彰2件・感謝状2件、加えて永年在住23名へ感謝状が贈呈された。



2 勤続表彰

菅野 義一(古丹別)【自治関係】

平成27年4月、交通安全指導員に委嘱されて以来、各期交通安全運動の街頭指導や街頭啓発、町内イベント行事等の交通整理に出動し、交通安全行政に貢献をした。

青木 久美子(古丹別)【社会福祉関係】

平成27年5月、社会厚生委員(民生委員・ 児童委員)を委嘱されて以来、生活弱者支援 や児童福祉の向上など、地域における諸問題 の解決を図るため積極的な活動を行った。



竹橋 広顕(苫前)【社会福祉関係】

平成27年7月、社会福祉委員(民生委員・ 児童委員)を委嘱されて以来、生活弱者支援 や児童福祉の向上など、地域における諸問題 の解決を図るため積極的な活動を行った。

1 **功労表彰**【以下敬称略】 山下 朗(古丹別)【産業功労】

昭和53年4月から46年余の永きにわたり農協職員として勤務し、平成25年から信用担当理事に就任、優れたリーダーシップにより職務を遂行するとともに職員の指導育成に尽力、職員からの信望も厚く、本町農業の発展に多大の貢献をした。

3 善行表彰

森田 修三(北広島市) 山下 哲男(札幌市)

町の公益のため、多額の金品を寄附した。

4 感謝状【寄附】

株式会社オーク(札幌市) 伊藤 修 (古丹別)

【永年在住】

桑原明守、加納七八子、鴨田征克、関洋誇、 吉田磯子、杉野隆、神永弘子、鈴木健明、 本間史郎、阿部守、赤坂茂敏、佐藤やつゑ、 堀田睦子、田中弘子、伊藤美津、照井勇子、 田島公司、奥山照子、小倉惠子、小倉哲志、 齊藤菊子、田渕節子、横内典子



第18回公北あり又ポーツ大会

今年で18回目となる苫前町ふれあいスポーツ大会が、町社会福祉協議会(大井一弘会長)主催、苫前町・老人クラブ連合会後援のもと、10月28日に町スポーツセンターで開催された。65歳以上の町民54名が参加し、ペットボトルモルックなど全5種目を行い勝敗を競った。



ちのできご

建 災道 設10害の 蒔 駅 20用 治 授 製 W まえ」

育て応援施設の整備支援と 室と授乳チェアが寄贈され、 移動ができる簡易設置型授乳 呈式を行った。 駅 災害時に迅速に組み立て・ 「風Wとままえ」へ、子業協会北海道支部から道界0日、(社) 日本道路 風 Wとままえ」へ、

とも防災対策に力を入れ 寄与できるもの プライバシーを保障し できるものと思う。今後育てできる環境づくりに 一町長は と謝辞を述べた。 「避難者に対 安心 7 15



中学校吹奏楽部

楽部による第16回定期演奏定期演奏会を開会 た。 が開 方々 催され、 保護者や地 0 観 客 が 奏会 訪 域 吹 れの

た。 ルでの演奏 P O P, 曲を披露。 拍手が沸き起こってい る引退セレモニーも行い ミニゲー 演 1 演奏には 奏会は2部構成 演歌メドレー では ムや3年生4名によ (曲や吹奏楽の 2部では人気 J 観客から大きな 吹奏楽コ で行 のほか、 ンクー 定 わ 番 4 n

協会から椅子を寄 古丹別連合町 建

3種類 する各 田日出 る折 として、 長) から古丹別連合町内会 苫前建設協会 (奥山 ŋ 畳 種イベントで活用 男) へ地域貢 み 桜まつりをはじめ 式コ 1 5 0 パクト椅子 献 が の 一 和 でき 彦 環平 لح

が贈呈されるとともに田会長から奥山会長が明呈式でれた。 色な 用していきたい」との謝意が色々な場面で町民のために活な事業・イベントといったが贈呈されるとともに、「様々 、られた。 一会長 で 感謝 は、 获 平



それ 苫前町立診療所 苫前クリニック開所式

| **苫前クリニック**| 10月29日、公設. 公設民営の苫前 눛

間と力を併せて住民が国の制度等を利用 らしを守っていかなけれ らない」と式辞を述べた。 の町 開 式 では福士町長が 所 制度等を利用 式が行われた。 一苫前クリニック」 0 自治 命 7 ば لح な暮民体

クリニック」に あった。 頑張っていきたい」と挨拶 今後も地 新たに開 運 期待に 営を担う小 いきたい」と挨拶がに応えられるように地域医療を守るた担う小野院長から と共に、 た苦前 . 1 厚 ク 域

る。



全日本ホ ルスタイン共進会

で全国ー位の名誉賞に輝いた。苫前町初の快挙となる。 において、町内の酪農家・中において、町内の酪農家・中において、町内の酪農家・中において、町内の酪農家・中においた。「第16 子が優等賞を受賞した。 10月25日に安平町で開催 箱柳牧場の伊藤さん

賞を取ることが難し 受賞報告で中嶋さんは 喜びもひとしおです」 (1 世

苫前町教委に寄贈 産野菜を子どもたちへ

キロ・ミニトマト9キロを町おうと、苫前町産かぼちゃ20野菜を子供たちに食べてもら 菜生産部会 28日、 教育委員会へ寄贈した。 が教育長室を訪 日 (松原尚則部会長) とままえ特定蔬 れ、 地元産の \mathcal{O}

れ、子どもたちこ斤羊:「校の給食として早速提供され、子どもた野菜は、小中学 産野菜の味を楽しんでもらう 重な機会となった。



発表では、

地域

からの

視

学会に町 職員が登壇

公衆衛生 29 の下田主査が登壇し、「日常会」に本町職員で社会教育課 マで発表した。 る事業展開について」 提供と健康づくりを可能にす にわたり静岡県で開 のコミュニティづくりの場の |月29日から31日の3日 催され 0 テ た 間

した。 治体の 進と健康づくりにつで、スポーツ振興・ テ 充実を図ってい イ活 苫前 状況や取り組みを紹 動や健康づくり では今後も 参加の ζ) ミュ て、 0 事 業 自促点



| 芸術サポーケ た。 が180人の来場者で賑わ 町教育委員会の共催による [MOS LIVE in TOMAMAE_ 旦 ターズ・苫前町 とま まえ舞

校 • 共演 ともに演奏する姿に大きな拍 共演し、生徒たちがMOSと校・苫前商業高校吹奏楽部がわせて大いに盛り上がった。わせて大いに盛り上がった。 わ 1 が送られていた。



施された。 自衛隊による避難車両の展示も実 6た、公民館の駐車場では、と題した講話が行われた。

よる「気象災害と防災情報につい

が行われた。

ンボールベッドの組み立て訓

ンを合図に公民館へ避難し、



され、 月19日に古丹別地区を対象に実施苫前町主催による防災訓練が10 約70名が参加した。

訓練は、大雨により河川

が増

水



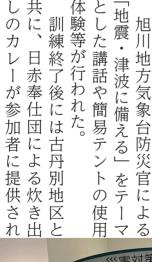
区コミュニティセンターま

で



外訓練

名が参加し、多くの避難者が苫の防災訓練が実施された。約40根定し、港地区を対象に町主催まる大津波警報が発令されたと 前3丁目線等を活用し、 10月25日、 震度6弱 の地 苫前:









公民館フェスティバル

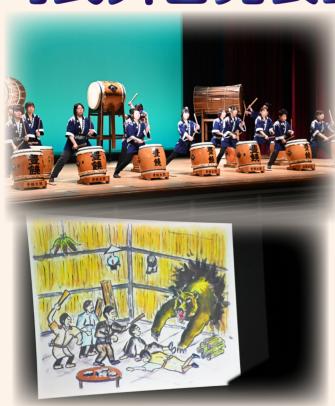








町民舞台発表会







広報とままえ 12月号 9頁

地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

スパイスカレーの夢

マトを使った無水カレ ジースがあるため、 フ10 でしたが、 作を重ねた花井農園様 エ 用意し、 風車まつりではたくさん ス ヘティ した50食が、今回は1 メニ ĺ 1人前として サイズ を販 10 ユ 生 分で完売 Oシミニト 力 ま 売] での しま 0) 飲

開

た苫前

町

公

力

す

山海幸・原記しました。 ただき、 ②スパイシーさを出しつつも、 いろな方に食べてもらえるよう辛さ ①ミニト 抑える。 として取りき、今回は・原野様に !の野菜と調和をとる。 -マトの食感・味を残-取り組んできました。 は次のポイ にも P ĸ 町 シト バ 内 イスを 飲 を改 食店 1) つ ろ つ 11

③ご飯の上にルーをか 2みましたが、試作に比べると、当日は試作の4倍量のカレーを で長くするなど工夫をし ザラメ 変更する。 ソメで味を丸くし、酸味とスパイス感が -をかけ ノウトに 心、煮込み時心が増したた ました。 向供 を 11 た

> 良さに、 ておりました。 ~で、 いただきました。 したが、 食生活改善協議 到しつつ、2、協議会 の早朝 方々 カ々の手際の公にもお手伝 闘

売し をい るも は、 までの目標とし カレ 行う商業科の「課題研究」という「自 という夢を持ってい で課題を設定し 店長を務め のを使って商品を生み出したい」「苫前町で生産されてい ていきます。 スパイスカレ ただきながら、ミニトマト 昨年度より公民館 を試 作してきましたが た 2 年 て、「レトルト化 研究する」] 、ます。 の夢をさらに 髙 0 方 呂 3年次に 々 玖 授業で、 れていい、下無は大野さんの野さん

さらなる変化をし 行 で町民の 販売会を企画し 皆様 がら、 0) 7 声 を きます。 また 41 ただ 町

て提

し

7

く内





地域おこし協力隊だより



DISCOVER_TOMAMAE

ピート・リオン 加藤 武美 苫前半年で感じる魅力

苫前町で暮らして半年以上が経ち、日々の活動の中で関わる町の人たちも増えてきました。ここでは、朝に聞こえる鳥の声や夕日に染まる山々の景色が、日々の暮らしに自然の豊かさを添えてくれます。本格的な苫前の冬を体験するのは今年が初めてですが、遅い雪解けから春を迎え、イベントがたくさんあった夏を楽しみ、収穫シーズンにはいろんな方の収穫作業にお邪魔させていただき、撮影の協力もしていただきました。本当に感謝です。四季の移ろいを全身で感じられるのは大きな魅力です。また、町で暮らすなかで出会う人々の温かさにも助けられています。行事や催しでは世代を超えた交流が広がり、撮影に伺うと声掛けしていただき最高の笑顔を撮らせていただいています。漁をする人、田畑を耕し収穫する人、スパスによればのびのびば見でなる。これである。





子どもたちがのびのび成長できるよう見守る人――それぞれが町を支え、暮らしを守っていることを実感しました。

苫前を多くの方に知っていただきたい!そのために活動で取り組んでいるドキュメンタリーは町の自然から産業の紹介と撮影協力もしていただいております。YouTubeでも配信しておりますので、まだの方は一度覗いてみてください。

また、現在撮影中の「苫前を支える人たち」のポートレート撮影も行っています。普段のスナップ撮影と違い、町の人が主役になる写真!ライトも使ってかっこよく撮らせていただきます。自薦・他薦は問いません!!かっこいい1枚、撮りませんか?

自然と人、これが苫前の大きな魅力。これからも、 苫前町の一員として苫前の素敵な瞬間を紹介してい きます。







健康ばんざい

子が接種について

予防接種は、大きく「**定期接種**」と「**任意接種**」に分けられます。予防接種法の定め、 助成内容、接種可能な医療機関、健康被害が出た場合の補償等に違いがあります。

定期の予防接種とは

予防接種法に基づき、市町村が実施主体となって行う「A 類疾病」と「B 類疾病」の定期予防接種があります。苫前町では A 類疾病の定期予防接種は原則無料、B 類疾病の定期予防接種は一部の自己負担のみで接種することができます。

万が一、予防接種を原因とする重篤な健康被害(副反応)が起きた場合は、予防接種健康被害救済制度による補償を受けることができます。

A 類疾病の定期予防接種

発症すると重症化したり、後遺症を残す病気の予防及び集団予防に重点を置き、 接種の努力義務(接種を受けるよう努めなければならないこと)が課せられている ものです。接種費用の全額を町が負担しますので、個人負担はありません。

○主な予防接種

BCG、小児用肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、水痘、五種混合、麻しん風しん (MR)、日本脳炎、子宮頸がんワクチン (HPV)

B類疾病定期予防接種

個人の発病または重症化の予防に重点を置き、本人が接種を希望する場合に実施されるもので、接種の努力義務は課せられていません。費用の一部を個人負担していただきます。

○主な予防接種

高齢者のインフルエンザ、高齢者の肺炎球菌、 高齢者の新型コロナウイルス、高齢者の帯状疱疹 高齢者のインフルエンザは、ふるさと納税を活用し、今年度は個人負担を無料としています。

A 類疾病・B 類疾病の定期予防接種は、接種できる月齢・年齢、期間等が決まっています。町の助成を受けられる定期接種の接種可能期間を逃さないようにご注意ください。やむを得ない場合を除き、町内医療機関での接種になります。

任意の予防接種とは

予防接種法に定められていない予防接種や定期接種の対象から外れて接種するもので、個人予防として本人又は保護者の意思と責任で行う予防接種です。万が一、予防接種を原因とする重篤な健康被害(副反応)が起きた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の医薬品副作用被害救済制度による補償を受けることができます。接種費用は、原則自己負担ですが、苫前町では一部公費助成しているものがあります。

○苫前町が助成している任意予防接種

おたふくかぜ (1 歳から就学前まで) 用し、令和7年度か インフルエンザ (生後6か月から高校卒業まで) に拡充しています。

おたふくかぜは、1人1回までの助成でしたが、ふるさと納税を活用し、令和7年度から2回の助成

〈お問合せ〉保健福祉課保健係 0164-64-2215

介護保健ガイド

介護保険で利用できるサービスについて

【福祉用具購入費の支給について】

日常生活の自立を助けたり、介護者の負担を軽くしたりするために購入した特定福祉用具(入浴や排せつのために用いる貸与になじまないもので厚生労働大臣が定めるもの)の購入に対し、申請に基づき、支払金額の9割(一定以上所得者は8割または7割)が介護保険の給付費として払い戻しされるサービスです。

○支給の対象○

- ・腰掛便座(ポータブルトイレ、便座の底上げ部材を含む)
- ・特殊尿器(自動排せつ処理装置の交換部品)
- ・入浴補助具(浴槽用手すり、入浴用いす、入浴用介助ベルト等)
- ·簡易浴槽
- 移動用リフトのつり具

※令和6年4月1日から以下の福祉用具が貸与と購入を選択できるようになりました。

- ・スロープ(敷居等の小さい段差を解消する、持ち運びできないもの)
- ・歩行器(車輪・キャスターがついていないもの)
- ・歩行補助杖(クラッチ杖(前腕と手で支える杖)及び多点杖のみ)



(※歩行車は除く)

歩行器

固定用スローブ

※松葉杖は除く

【住宅改修費の支給について】

介護に必要な手すりの取付け、段差解消などの小規模な住宅改修を行う場合、厚生労働大臣が定めた改修の種類であれば、申請に基づき、支払金額の9割(一定以上所得者は8割または7割)が介護保険の給付費として払い戻しされるサービスです。

○支給の対象○

- ・手すりの取付け ・段差の解消 ・引き戸などへの扉の取り替え
- ・滑りにくい床材及び移動しやすい床材又は通路面の材料の変更
- ・洋式便器などへの便器の取替え ・その他上記の住宅改修にともなって必要な改修工事

○住宅改修手続きの流れ○

	償還払いの場合	受領委任払いの場合
①相談·検討	ケアマネジャー等に相談します。	ケアマネジャー等に相談し、本制度の 登録事業者 を選びます。
②申請	工事を始める前に、住宅改修が必要な理由書 要書類を提出し、改修の申請をします。	や申請書、改修予定箇所の写真(日付入)等、必
③工事・支払い	・審査結果を受けてから着工します。・改修後、写真を撮影します(日付入)。・改修費用をいったん全額自己負担して事業者に支払います。	・審査結果を受けてから着工します。・改修後、写真を撮影します(日付入)。・改修費用の1割~3割を事業者に支払います。
④工事完了の 手続き	工事が完了したら、領収書や改修が完成した 写真 (日付入) 等を提出します。	工事が完了したら、1割~3割分の領収書や改修が完成した写真(日付入)等を提出します。
⑤改修費の支給		支給決定通知書が届いた後、 登録事業者 へ9割~ 7割分の住宅改修費が振り込まれます。

【※ご注意ください※】

- ・保険給付額には上限があります。
- ・福祉用具購入は、指定事業者から購入した場合のみ保険給付の対象です。
- ·住宅改修は、**事前の申請が必要**です。
- ・制度のご利用を希望される場合は、担当ケアマネジャーまたは<mark>地域包括支援センターへ</mark> ご相談ください。

お問合せ 苫前町保健福祉課福祉係 0164-64-2215



20歳になったら国民年金!



国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡 くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。 20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられており、20歳になると日 本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

将来の大きな支えになります!

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。 国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたっ て保障されます。

老後のためだけのものではありません!

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。 障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。

また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されてい た遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

国民年金の保険料

国民年金第1号被保険者及び任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は 17,510円です(令和7年度)。

「付加年金制度」があります!

定額保険料(17,510円)に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、 将来の老齢基礎年金に付加年金が加算され、年金額を多く受け取れます。

「前納割引制度」があります!

保険料をまとめて前払い(前納)すると、割引が適用されるのでおトクです。

口座振替・クレジットカードでのお支払い

□座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省け、納め忘れも防ぐ ことができます。さらに、「早割(当月末納付)」や「前納」で納めると、保険料 が割引されます。

民年金保険料のお支払

「学生納付特例制度」

学生の方は、ご本人の所得が一定額以下の場合、世帯主の所得にかかわらず保 険料の納付が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大 学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業 年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

「納付猶予制度」

学生でない 50 歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に 保険料の納付が猶予される制度です。

【お問合せ】

苫前町住民生活課住民係

留萌年金事務所

2 0164-64-2213

2 0164-43-7211

学びの広場

令和7年度ふるさと教育セミナー○苫前町 PTA 連合研究大会

~学校○家庭○地域連携協力推進事業~

子どもが「分かってる! 」と返してきた時、内面ではどのような葛藤 があり、どういった心情でその言葉を発しているのかをスクールソー シャルワーカーがお話しします。ぜひご参加ください。

時 12月4日(木) 18:30~20:00 OH

〇場 所 苫前町公民館 講堂

〇内 どうして子どもは「分かってる!」っていうの?~メタ認知の理解から~ 北海道教育委員会 エリアチーフスクールソーシャルワーカー / 田村千波 氏

苫前町教育委員会、苫前町 PTA 連合会、苫前町地域学校協働本部 〇主

苫前町健康づくり推進地域支援事業

「軽に実践できる「ストレッチ講座」

年齢を重ねるとともに増える「膝痛」や「腰痛」の原因の一つとして、筋力低下が 関係しています。筋肉の機能を維持することが、健やかな身体づくりに繋がります。

気軽に参加・実践できる講座を予定していますので、ぜひご参加ください。 講師 天塩スポーツ健康づくりラボ/河上耕希氏

苫前町公民館

 $19:00 \approx 20:00$

第3回	12月10日(水)	第4回	12月15日(月)
第5回	1月14日(水)	第6回	1月21日(水)
第7回	2月4日(水)	第8回	2月18日(水)
第9回	3月11日(水)	第10回	3月18日(水)

令和8年 苫前町20歳の集い

例年行っている20歳の集いを次のとおり開催いたします。

集いの案内は苫前町に住民票があり、対象の生年月日の方及び中学校卒業時点の 学齢簿に記載のある方に対して送付しております。町外に住所を移しているなどの 理由で案内が届いておらず、本式典に参加を希望される方は、お手数ですが苫前町 公民館(0164-65-4076)までご連絡ください。

〇日 時

令和8年1月11日(日) 13:00 ~ 14:30 €

○場所

苫前町公民館 講堂

②対 象 平成17年4月2日から

平成18年4月1日までに生まれた方

______ 〜申し込み・お問い合わせはこちらまで〜 TEL 0164-65-4076 FAX 0164-65-3220

ft Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp 前

€とままえ社協だより

この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

BBBBB



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭 37番地の 1 苫前地区コミュニティセンター内 **3**: 0164-64-2387 FAX: 0164-64-9090 HP: https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae

社協ニュース

まちなかサロンが開催されました

まちなかサロンが9月、10月と開催され、無事に今年度の事業を終えました。

9月 18 日の第 5 回目では、人権擁護委員の竹橋広顕氏をお迎えし、ボッチャ体験会を行いました。ゲームを進めて行くにつれコツを掴み、白熱した戦いとなりました。プレー中は拍手や笑いが絶えず、楽しい時間を過ごすことができました。



今年度最後となる 10 月 23 日の第6回目では、「新米でおにぎり!採れたて野菜の豚汁を楽しもう!」と題して、ボランティアさんにご協力いただき、町民の皆様からご厚意で頂いた新米や地元の野菜を使ったおにぎりや豚汁を作ってみなさんと一緒にいただきました。

今年度のまちなかサロンも、多くの方にご参加いただきありがとうございました。来年は、 5月から開催の予定ですので、皆様のご参加をお待ちしています。

町身障協会くだもの狩り(赤い羽根共同募金助成事業)



10月10日、苫前町身体障がい者福祉協会(林道行会長)主催のくだもの狩りに20名が参加し、増毛町の果樹園へ行ってきました。

採れたてのりんごやぶどう、プルーンなどを直売所で購入し、新鮮な秋の味覚を堪能しました。

果樹園を出発後は、増毛町内をドライブしてから留 萌市内の飲食店へ移動。一同揃って昼食をいただき、 ショッピングセンターで買物を楽しみました。秋晴れ

の空の下、親睦と交流を深めることができました。

苫前町敬老会(赤い羽根共同募金助成事業)

9月25日、苫前町敬老会を苫前町との共催で開催し、約110名の参加がありました。会では、主催者を代表して福士敦朗苫前町長のあいさつに続き、阿部俊一苫前町議会議長の祝辞、工藤政尚苫前町老人クラブ連合会長からお礼のことばをいただきました。

か 上 り ば ば

アトラクションでは、認定古丹別こども園、認定苫前こども園の園児たちにお遊戯や歌を元気いっぱい披露していただいたほか、昨年に引き続きカラオケ・演芸発表が行われ、来賓の方にも歌っていただくなど大いに盛り上がりました。

恒例の抽選会では、酢だこや潮風うどんなど苫前町の特産品をはじめとした豪華な景品が配られ、楽しいひとときを過ごすことができました。改めまして、皆様のご長寿を心よりお祝い申し上げますとともに、更なるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

ふれあいスポーツ大会(赤い羽根共同募金助成事業)



10月28日、第18回ふれあいスポーツ大会を開催し、 65 歳以上の町民 54 名の参加と来賓 12 名の出席をい ただき、「走らない障害物リレー」や「運命のひも」な 🎎 ど5種目を行いました。 どの競技も拍手や歓声が起こり、 非常に盛り上がりました。また、競技終了後には恒例の 抽選会を行い、苫前町の特産品をはじめとした豪華な景 品が配られ、楽しいひとときを過ごすことができました。

第4回ふれあい倶楽部を開催しました

10月7日、今年度第4回目のふれあい倶楽部を開催しました。 34名の参加があり、午前中は、創作活動「ティッシュケース 作り」に取り組みました。

完成までには様々な工程があり、介護予防には最適な時間と なりました。参加者は、誰一人として同じ柄ではないティッシュ ケースを手に大変喜んでいました。



午後からは福祉トータルサポート紬生の佐々木一樹氏を講師に迎え、前半はパソコンを使 用した姿勢のチェックや、遊びながら介護予防ができるゲームを体験。後半は片手で持てる くらいの大きさのボールを使ったレクリエーションで盛り上がり、笑いの絶えない楽しい時 間となりました。

お知らせ

赤い羽根共同募金運動のお知らせ

第79回の赤い羽根共同募金運動が、今年も 10月1日からスタートしています。

今年度、苫前町共同募金委員会では目標額を 98万円と定めていますが、例年同様、町内会や 学校をはじめ、たくさんの企業・事業所の皆様 にご支援、ご協力をいただき、深く感謝を申し 上げます。

引き続き、寄付金付きご当地ピンバッジの頒 布に加え、「映画キミとアイドルプリキュア♪ とのコラボクリアファイルを300円以上の募金 につき1枚進呈するなどの取組も行っていますので、よろしくお願いいたします。



©2025 映画キミとアイドルプリキュア♪製作委員会

なお、12月から1か月間は、全国一斉に「歳末たすけあい運動」も実施されますので、そ ちらへのご協力も併せてよろしくお願いいたします。

除雪ボランティアを募集しています!

社協では、高齢者や障がいのある方を対象として、通院や買い物などの外出時に支障となる、 道路に面した住宅の出入口(間口)と玄関先までの通路(敷地内)を有 償ボランティアが除雪する福祉除雪事業を実施します。

この事業は、単に除雪を行うだけでなく、利用世帯の方の見守りにも 繋がる活動となっています。

今冬の事業活動に、有償ボランティアとしてご協力、ご参加いただけ る個人や団体、企業の方を募集しますので、ご興味のある方は、お気軽 にお問い合わせください。

住まいる情報

12月

町内予定

2日(火)乳がん・子宮がん検診

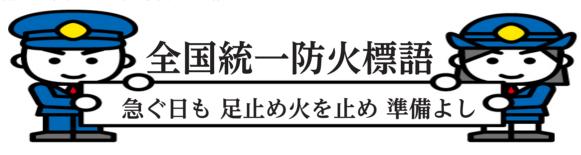
12日(金)健康相談(公民館)

16日(火)健康相談(苫前地区コミセン)

秋の火災予防運動 防火パレード・車両啓発パレードを実施

令和7年10月15日から31日までの秋の火災予防運動期間中に、古丹別市街地で防火パレードが行われ火災予防啓発を実施した。

15日(水)に防火パレードを実施し、シルバー防火クラブ、苫前町女性防火クラブ、苫前町マスコットキャラクター「くまだとまお」が参加し、徒歩で地域住民に火災予防を呼びかけた。車両啓発パレードでは消防車両及び危険物安全協会会員が、火災予防を広報した。







冬のあらし、暴風雪への備え

これからの北海道は、冬のあらしの季節を迎えます。気象台は、暴風雪が予想される際に、暴風雪警報を発表するほか、広範囲に重大な被害の恐れがあるときには、気象情報に「数年に一度の猛吹雪」「外出を控えてください」のキーワードを用いて発表し、厳重な警戒を呼びかけます。

暴風雪警報が発表されている地域では、晴れや曇りでも決して油断せずに、不要・不急の外出は控えるようにしましょう。どうしても車での外出が必要な時は、車の立ち往生を想定して、防寒着や長靴、スコップなどを用意しておくと良いでしょう。

【お問合せ】旭川地方気象台 0164-32-7102

Information

プレミアム地域振興券(電子商品券)の 利用期限は 12 月 31 日まで

プレミアム地域振興券の利用期限が、12月31日(水)までとなっています。

使い忘れのないよう、お早めに近くの取扱店でご利用 ください。

期限を過ぎると使えなくなりますのでご注意ください。

【お問合せ】苫前町商工会 0164-65-4121



こころの健康相談のご案内

留萌保健所では毎月「こころの健康相談」を解説しています。こころの問題 でお悩みの方やご家族の方、支援に困っている関係者の方などお気軽にご相談 ください。相談は無料、相談の秘密は厳守いたします。

こんなご相談をお受けします

つらい気持ちや死にたい気持ちになる、眠れない・食欲がない・気分が沈む 等が続いている、家族の飲酒問題や引きこもり等で悩んでいる等

ご予約

留萌保健所健康推進課健康支援係 0164-42-8327

従事される医師

留萌セントラルクリニック精神保健指定医 萩野 武裕 氏 みなぎこころクリニック 精神保健指定医 伊東 隆雄 氏

開設日	時間	会場	内容	担当
12月25日(木)	14:00 ~ 16:00			萩野先生
1月14日(水)	15:00 ~ 17:00	留萌	一般	伊東先生
2月26日(木)	14:00 ~ 16:00	保健所	相談	萩野先生
3月11日(水)	15:00 ~ 17:00	1717/2/71	122/	伊東先生

中氏 末永くお幸せに 加藤準規 粕 苫 前 10 10 10 月 月 月 11 4 日 日 日 日 旭旭旭 苫 前

○古丹別 中村 いづみ **苫前町社会福祉協議会** 一神奈川県 星野 礼子 一神奈川県 星野 礼子 一時 一川森 美枝子 **注合町内会へ** 一 中村 いづ 一 川森 美士 様へ様 様様



様





町民の皆さんが思わず笑顔になる元気なお子さんの写真を募集しています。

対象:1~6歳の未就学児

募集期限:誕生月の前々月の末日まで(例:1月生まれの場合は11月30日)

写真・名前・年齢・誕生日・子どもへの

メッセージを添えて右の QR コードからふるって

ご応募ください。 お待ちしています!

お問合せ先 苫前町総合政策室 ☎:0164-64-2040





町公式ライン

グーグルフォーム

JA北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

前の

皮膚科 外来日は

12月10日(水)

午前

診療時間 $8:30 \sim 12:00$

8:00 ~ 11:30 受付時間

13:30 ~ 15:00 診療時間 13:00 ~ 14:30 受付時間

管理栄養士による 電話での診療予約 必要となります。 察には事

「今日からあらためる食事療法・なん でも相談|

日程:1月21日(水)

予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽に

おたずねください。

苫前厚生クリニック(☎ 0164-65-3535) JA北海道厚生連

令和 7 年 10 月の事故情報

発生

交通事故死ゼロ日数

10月31日現在1,572日

国力発電の

令和 7 年 10 月分の実績

興給電力量

497,516kWh

9,850,816 🖫

町穏の劔期 12周



の納付月です。

納期内の納付にご協力をお願いします。

(10月31日現在) 思写の人口

(前月比)

1,299人 (-3)男

女 1.335 人 (-2)

合 計 2,634人 (-5)

世 $1.427 \, \overline{P} \, (-3)$

編集:総合政策室総合政策係 発行:北海道苫前町 /